



アイヌ記念館 川村兼二館長逝く

2月8日、旭川にあるアイヌ記念館の川村兼二館長がお亡くなりになられたことを知り、残念であり、悲しく、心からご冥福をお祈り申し上げます。

東川町と川村館長との関わりは深く、実に半世紀以上にわたりお世話になってきている。毎年、6月に旭岳温泉で「山の祭り」（ヌプリコロカムイノミ、1959（昭和34）年）を行い、山の神に感謝し、山の安全を祈ってきた。故飛弾野数右衛門さんの写真には、川村氏が幼少の頃「山の祭り」に参加し、大雪山に向かって花矢を引いているものが残っている。また本町にも数々のアイヌ語の地名が受け継がれ、アイヌ文化との関わりは深い。

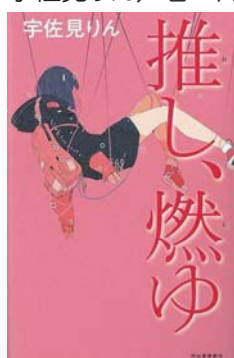
2018（平成30）年に大雪山が日本遺産に指定され、「カムイと共に生きる上川アイヌ」がテーマになっている。北海道では外国人観光客の受入目標を500万人に定め、オリンピックに向けて観光客誘致活動を積極的に展開し、順風満帆と思われていた。だが突然、見えざるコロナの感染拡大によって全ての計画が水泡と化している。

しかし北海道には世界に誇る文化がある。この広い北海道という大地の財産は何か、かつ本州にはないものは何かと考えた時、先住民族であるアイヌの文化ではないかと思う。文字を持たない、日本語とは全く異なる言語文化を有しているアイヌの人々が暮らしていることは夢のような現実の話である。昨年から川村さんと連携し、ヌプリコロカムイノミの儀式などを映像と写真で残し、多くの人々にこの文化を伝え、「共に」連携して観光振興を図ろうと取り組んできていた。川村館長もお元気に参加し、菅原浩志映画監督のインタビューにもユーモアを交え、アイヌ新法により「差別禁止」が明記されたことを喜び、過去からの歴史など涙を流し語ったことが思い出される。映像の最後に流された涙は小さな粒ではあるが、過去の歴史を伝える重い、重い大きな涙でもある。完成した作品を見てほしかった。新しい連携の第一歩を生前「共に」できたことに感謝とお礼を申し上げ、奥様の久恵さまや息子さんなどと共に展開して行きたい。合掌

学校生活も家族関係も上手いかない日々を送る高校生・あかりの唯一の生きがいは、アイドルグループのメンバー・上野真幸を「推す」こと。「推す」とはアイドルに恋することでではない。活動を追いかけ、「推し」を“解釈”することである。しかしある日、その「推し」がファンを殴って炎上したというニュースが飛び込んできて…。第164回芥川賞受賞作。

推し、燃ゆ（一般書）

宇佐見りん／著 河出書房新社／刊



学校生活も家族関係も上手いかない日々を送る高校生・あかりの唯一の生きがいは、アイドルグループのメンバー・上野真幸を「推す」こと。「推す」とはアイドルに恋することでではない。活動を追いかけ、「推し」を“解釈”することである。しかしある日、その「推し」がファンを殴って炎上したというニュースが飛び込んできて…。第164回芥川賞受賞作。

はたらく細胞 全7巻 (DVD)

販売元: アニプレックス



人の細胞の数、およそ37兆個。酸素を運ぶ赤血球、細菌と戦う白血球など、細胞たちは人の体という世界の中で今日も元気に働いています。次々と襲い来る肺炎球菌、スギ花粉症、インフルエンザ、すり傷という脅威と、体の中ではどのように攻防が繰り返されているのか。24時間365日、休みなしの体内細胞擬人化アニメーション。(1巻のみ23分・他巻各46分)

貸し出し図書 ビデオ紹介

せんとびゅあⅡ ほんの森

【貸し出し】
図書、紙芝居、雑誌は一人合計10点まで(15日間)
DVDは一人2本まで(8日間)
★本、DVDの蔵書リクエストもお受けしています



トゥクパをたべよう (絵本)

プラバラム&シーラ・プリーツ／文 シルバ・ラナデ／絵 イマジネイション・プラス／刊



ツェリンはインドに住む目の不自由な男の子。おばあさんが作る大好物のスープ「トゥクパ」が楽しみで、学校から帰る道々、出会った人に「食べにこない？」と声をかけます。ところが停電で家の中は真っ暗に。これでは料理ができないと皆があきらめかけた時、ツェリンが言いました。「ぼくにまかせて！」